

## 管理者研修①

## BCP訓練研修

テーマ： BCP（事業継続計画）や災害時の訓練など災害に強い  
事業所運営のための知識とスキルを習得できる研修

日時： 令和6年10月17日（木） 14:00～16:00

管理者にとって災害時の対応は、事業の持続可能性を高めるためには不可欠な要素です。業界として今年度より義務化され、災害発生時の初動対応から事業継続計画（BCP）の策定とその実行、見直しなど運用面での課題が山積みだと思えます。過去の発生した事例を基にワークショップやシミュレーションを通じて災害に強い事業所になるための実践的な模擬訓練を行います。

## 講師

株式会社CoAct

**代表取締役 渡嘉敷 唯之 氏**（BCP策定アドバイザー）

主任介護支援専門員、介護福祉士、防災士、重症心身障がい者施設や居宅介護支援事業所の仕事など福祉の仕事に従事。主に福祉事業所対象にBCPの策定や体制構築のアドバイスを提供。その他、社会福祉法人と地域の連携防災、福祉事業所のチームマネジメント支援なども行う。日本財団の被災地支援や地域対象の訓練や研修のスタッフ等も担当。

## 会場

**Zoomによるオンライン開催**

## 申込方法

社会福祉研修センター ホームページより

<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-c>

## 申込期限

**令和6年8月8日（木）**

※**8月15日（木）**までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、  
落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

## 定員・対象者

管理者等（50名）

※申込が定員を超過した場合は、抽選といたします。

**裏面にも注意事項等を記載しております。必ずお読みください。**

【本研修に関する問い合わせ先】

名古屋市介護サービス事業者連絡研究会 TEL：052-253-6758（平日9時～18時）

社会福祉研修センターHP：<http://care-net.biz/23/zaitakunet/>

## 参加にあたりご準備いただくもの

- (1) パソコン（Windows10推奨）及びインターネット環境（光回線）  
※7.9インチ以上のタブレットでも可能ですが、安定したWi-Fi環境が必須となります。  
スマートフォン、タブレット端末での参加はご遠慮ください。
- (2) 静かな環境（部屋）  
※周囲の音量によっては研修に支障がでることがあります。
- (3) ヘッドセット（マイクとイヤホン）  
※PC内蔵のものでも可能ですが、外部音が入る場合はワーク時の妨げになりますので、ヘッドセット（マイクとイヤホン）をご使用ください。
- (4) Webカメラ ※PC内蔵のものでも可能です。

## その他

- (1) 本研修はZOOMを使用したオンラインでの研修となりますので、ご参加いただくにはPCとインターネット環境が整っている必要があります。
- (2) 社会福祉研修センターホームページにZOOMの動作確認方法を掲載しておりますので、必ずお申込み前に動作確認をお願いいたします。
- (3) 本研修は音声だけでの参加や聴講のみの参加はできません。必ずビデオで顔が映り、音声で発言ができる状態でのご参加となります。
- (4) 1 端末につき 1 名参加することができます。  
※ 1 台のPCで複数名の受講は不可  
※ 複数台パソコンで複数名参加する場合は、同部屋近距離ですとハウリングを起こすことがございます。
- (5) 受付開始2時間前の時点で名古屋市内において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル4」等が発令された場合は、研修を中止します。中止の場合は名介研ホームページでお知らせします。  
また、感染症等、やむを得ない事由が発生した場合も中止となる場合があります。中止の場合は名介研ホームページでお知らせします。

### 【本研修に関する問い合わせ先】

名古屋市介護サービス事業者連絡研究会 TEL：052-253-6758（平日9時～18時）

社会福祉研修センターHP：<http://care-net.biz/23/zaitakunet/>